

クラスナヤ川 (KRASNAYA) 環境現状調査

- 1 自治体名 ハバロフスク地方 (Khabarovsk Territory)
- 2 発表者名 アブデーエヴァ アリョーナ (ABUDEEVA ALYONA)
市立第 53 総合学校
ハバロフスク地方環境・生物学研究センター
- 3 活動名 クラスナヤ川 (KRASNAYA) 環境現状調査
- 4 活動期間 1999 年 ~ 2006 年
- 5 活動場所 ハバロフスク地方、ハバロフスク市、クラスナヤ川 (KRASNAYA)
- 6 活動参加人数 生徒 500 名以上
- 7 活動を始めた経緯
クラスナヤ川 (KRASNAYA) の環境状況悪化、住民のクラスナヤ川 (KRASNAYA) の環境に関する知識不足
- 8 発表要旨
 - ア) 目的 : ハバロフスク市南部の水質・大気環境改善
 - イ) 課題 : クラスナヤ川 (KRASNAYA) の生態を研究しながら自然環境知識を高める。
自然環境モニタリング方法を見習う。
川を浄化し住民の環境保全に関する知識を高める。
 - ウ) 小河川への注目の原因は主に悪化する環境現状にある。
 - エ) 環境モニタリングを実施して、浄化前後の水質評価が行った。
 - オ) 100t 以上のごみを収集した。
 - カ) 住民アンケート調査を実施し、結果をマスコミを通じて発表した。